

2018春季生活闘争開始

2018年1月20日(土)、2018春季生活闘争討論集会在長崎市ホテル矢太楼で開催されました。連合本部労働条件・中小労働対策局の藤川局長にお越しいただき、今季春季生活闘争の方針を説明いただきました。また九州ろくぎん長崎支店の奥正幸氏

と全労済長崎支所の金澤宏和氏に、労働者福祉運動の歴史と、人生を豊かに過ごすための「備え」について講演いただきました。後段は二つの分散会に分かれ各組織の方針の確認、取組の報告を行いました。連合長崎は、「底上げ・底支え」「格差是正」と



連合長崎闘争本部 宮崎本部長あいさつ

「すべての労働者の立場にたった働き方」の実現を推し進めていきます。

連合長崎第43回地方委員会開催

2月13日(火)14時から長崎県労働福祉会館2階講堂で「連合長崎第43回地方委員会」が開催されました。連合長崎の推薦を受けて見事3選を果たした中村知事より賀挨拶をいただきました。第43回地方委員会で「組織拡大生活闘争の方針」「政治活動の方針」などが決定されました。



中村法道 長崎県知事

日米地位協定日出生台集會

2018年1月27日(土)13時より「米軍基地の整理・縮小」と「日米地位協定の抜本的見直し」が実現する日出生台集會を開催しました。九州沖繩の各地から4,885人が集合しました。また、連合長崎より150名が参加し、連合諫早・島原協より30名が参加しました。講演では、琉球新報の島袋良太さんから「沖繩の現状」と「日米地位協定の問題点」が報告されました。沖繩では、小学校への部品落下事故やオースプレイの事故などが相次いでいます。



集會の様子

連合は、基地を抱える地域の重圧を少しでも軽減するために、「米軍基地の整理・縮小」と「日米地位協定の抜本的見直し」を求めて、引き続き運動を地域や職場において全力で展開していきます。



全国一斉集中なんでも労働相談ダイヤル



参加の皆さんお疲れさまでした

全国一斉集中労働相談ダイヤルの街頭行動を2018年2月6日(火)18時から、諫早駅前周辺で実施しました。当日は1月より続く寒波と小雪がちらつく低温の中で実施しました。働き続けたい！なぜ辞めなければならないのか？をテーマに10名と少数精鋭ではありましたが無事フェイスブックを配布する事が出来ました。参加者の皆さんほんとうに寒い中ご協力ありがとうございました。



知ってる、島原復興アリーナ野外ステージ!

1990年に雲仙普賢岳が噴火した際に、全国の連合の構成組織、組合員の皆さんから多額のカンパ金が集まりました。そのカンパ金は被災者のためのお見舞金とあっても復興アリーナの野外ステージの建設費用として使われました。ステージの右下にある石版は長年の歳月を経て、「復興の証」の石版の文字が消えかけていたのですが、この度、島原市役所さんにより塗り替えていただきました。

島原方面にお越しの際は、ぜひ復興アリーナの野外ステージを見てください！感動が島原市役所さん、ありがとうございます。お返事をさせていただきます。



発行 連合長崎諫早・島原地域協議会
発行責任者: 入江美住
住所: 諫早市井原町30-30
電話: 0957-21-2575